

2021(令和3)年度 部局マニフェスト ～私たちの組織使命と目標～

| | |
|----------------|---------------------------|
| 部局名 | 総合危機管理課 |
| 役職 | 危機管理監 |
| 氏名 | 伊藤 達彦 |
| 2021(令和3)年度の抱負 | 危機に関する情報について、迅速、的確に発信します。 |



| |
|--|
| 業績目標の達成状況 5. 先進的な取り組みを行い、成果があった 4. 達成水準を上回る成果があった 3. 業績目標を達成した 2. 取り組んだが、業績目標を達成しなかった 1. 業績目標に取り組まなかった |
|--|

| 組織使命 | 組織使命達成に向けての目標 | 目標の達成水準 | 目標を達成するための手段 |
|------------------|------------------------------|--|--|
| ◎部局目標1 | | <現在の状態> アナログ無線を用いた防災無線の老朽化が進んでいる。 ↓ <達成目標> デジタルの活用等により、広く市民が防災情報を知り、共有することができる。 ※目標が達成した状態 デジタル化を踏まえた情報発信システムが構築されている。 | 市から防災情報を受けるだけでなく、地域(グループ)内において情報を共有できる機能を付加したシステムについて検討する。 |
| 総合的な危機管理体制の構築と強化 | 地域の防災力を高めるための防災情報の的確かつ効果的な発信 | | |
| ◎部局目標2 | | <現在の状態> 新型コロナウイルス感染症に対して、対策本部を設置し対応している。 ↓ <達成目標> 新型コロナウイルス感染症対策本部が効果的に機能し、各種情報が遅滞なく発信されている。 ※目標が達成した状態 感染症等の新たな危機に対して、対応できる体制が構築され、適正な運営により発信された情報が、市民に周知されている。 | 国・県の指示・情報等に基づく新型コロナウイルス感染症対策本部員会議の適正な運営に努め、同本部員会議の決定事項等について報道機関への発表、HPやSNSの活用などにより、正確かつ迅速な情報の発信を行っていく。 |
| 総合的な危機管理体制の構築と強化 | 感染症等の新たな危機に即応できる体制の確立と適正な運営 | | |

| 達成状況(自己評価) | 理由 |
|------------|---|
| 3 | デジタルを活用し、地域内において情報を共有できる機能を有する防災アプリを付加した防災情報発信システムを構築した。 |
| 3 | 新型コロナウイルス感染症が集結しない中、感染症の拡大期における対策等について、時期に応じ適時適切に感染症対策本部本部員会議の開催するなどして、市民に対する情報を発信した。 |